

ポリシーブック 2016



JA YOUTH

JA兵庫六甲 西神戸農業経営者協議会

JA兵庫六甲 三田地域青壮年部

JA兵庫南青壮年部

JAたじま青壮年部

JA丹波ささやま青年部

兵庫県農協青壮年部協議会

目次

組織名

J A兵庫六甲 西神戸農業経営者協議会

J A兵庫六甲 三田地域青壮年部

J A兵庫南青壮年部

J Aたじま青壮年部

J A丹波ささやま青年部

兵庫県内の農業振興に係る要請書

兵庫県農協青壮年部協議会は、農業を担う若手農業者が十分な農業所得を得ることができ、安心して農業経営に取り組める環境整備に向けて、下記のとおり要請いたします。

記

1. 地域農業の実情に応じた助成制度の創設・拡充

南北に広い兵庫県は、それぞれの地域で異なった農業事情を抱えているものの、既存の補助制度では要件が適合しない等の理由で活用が難しい状況である。地域の実情に応じて設定できる助成制度の創設・既存の制度の拡充を希望する。

2. ハウス等農業用施設の修理・補修に対する助成制度の整備について

過去に補助制度で施設を導入したが徐々に経年劣化している施設が多い。地域農業の維持・発展においては、新規の施設導入に対する助成に加え、これらの施設の改修が求められている。そのため施設改修を対象とした補助制度の創設を希望する。

3. 土地改良（用水・排水路の整備等）に対する施策の重点実施について

土地改良に多くの予算が組まれているが、各地域の利用要件が限定されており、活用しようと試みても地方では使い切れない等の問題がある。兵庫県をモデル事業区として利用しやすい土地改良事業の実施を希望する。

4. 人材（雇用）確保のための人材バンク制度の充実について

人手不足・労働力不足が起きており、人材（雇用）確保が課題としてある。農業をしたいという方に対して農家がどれだけ人材を求めているかを情報提供し、人材バンク制度等人材を斡旋してもらえるような仕組み作りを希望する。

平成 28 年 11 月 16 日
兵庫県農協青壮年部協議会
委員長 井 上 幸 一
盟友 66 名（別紙の通り）

J A兵庫六甲西神戸経営者協議会

都市農業に関する課題

- 都市型・田舎型の農業者・農地が混在している。
- 一般住宅に配慮しての作業が問題点。
- 水道を引いて、上水で農業を行っているが、水道代が高い。
- 残渣処分が厳しくなった。野焼きで通報される事が増えた。
- 道路沿いの圃場にゴミを良く捨てられてしまう。

担い手に関する課題

- 高齢化していて、若い担い手がいない。
- 新規就農に20代の農業者が少ない。
- 新規就農の方で家から圃場が遠い場合、トイレが無い。

資材・農機に関する課題

- 資材価格が高騰している。
- 農機の修理費が高い。

経営・雇用に関する課題

- 施設栽培で暖房代が高い。
- 施設の補修に補助がない。
- スポットで手伝いに来てほしい。従業員をシェア出来る取組(人材バンク)が欲しい。

J A兵庫六甲三田地域青壮年部

担い手に関する課題

- 新規就農者支援対策が不十分
- 地元の後継者が農業を継がない。

資材・農機に関する課題

- 生産資材が高い

経営・雇用に関する課題

- 農産物の単価が安い
- 経営について勉強する機会が少ない

J A兵庫南青壮年部会

担い手に関する課題

- 新規就農者が成長する前に途中で辞めてしまう

経営・雇用に関する課題

- 人材（雇用）確保のために人材バンクを設けたい
- 農業に合う労災（農業の全国統一の制度）が欲しい
- 研修制度（親方制度）が充実してほしい
- スーパーL資金の利子補給5年目以降（特に就農10年以上）に対しても支援が欲しい

その他

- 国産農産物のPR強化と販売力強化が不十分

J Aたじま青壮年部

補助制度に関する課題

- 農地中間管理事業の地域農家の認知不足のため、事業の活用が遅れている
- 地方にとっては、今の補助制度はあてはまらない物が多い。

その他

- 最近の天候不順により農作物への災害が大きく困っている

J A丹波ささやま青年部

その他

- 青年部活動を外部に対してPRしたい
- 農業用水の不足